

| | |
|-----------|---|
| 1. 指定管理者名 | 社会福祉法人 多治見市社会福祉協議会 |
| 2. 指定期間 | 平成28年4月1日 ~ 令和3年3月31日 |
| 3. 業務の範囲 | 1 児童館の事業の実施に関すること。 2 児童館の維持管理に関すること。 3 目的外使用許可にかかる事務に関すること。 4 児童館運営委員会の設置、運営管理に関すること。 5 事業評価に関すること。 |

| 4. 採点表 | | 評価項目 | | 細目 | 配点 | 採点基準 | 実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入) | 分析、評価、指示等 | 得点 |
|-----------------------|------------------|---|--|---|--|---|---|--------------|----|
| 1 | 運営・利用状況 (40点) | (1)利用状況 (10点) | ①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間) | 5 | 平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満~95%:4点、95%未満~85%:3点、85%未満:2~0点 平均値比(●●%)=利用率(●●%)÷上記(1)、(2)又は(3) | 平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出 | 開館時間中(10:00~18:00)自由来館となっている。 | - | |
| | | | ②利用人数 | 5 | 平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満~95%:4点、95%未満~85%:3点、85%未満:2~0点 平均値比(上記(2)適用) (新型コロナの影響からH31.4からR2.2までの利用人数累計にH31.3の利用人数を加算) 10,599(利用人数)÷10,400≒102% | 平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値 | H28年度来館総人数 幼児2,060名 小学生5,485名 中学生300名 大人2,238名 総合計10,083名 H29年度来館総人数 幼児2,623名 小学生4,688名 中学生436名 大人2,625名 総合計10,372名 H30年度来館総人数 幼児2,436名 小学生5,321名 中学生305名 大人2,683名 総合計10,745名 R元年度来館総人数 幼児2,008名 小学生5,230名 中学生443名 大人2,231名 総合計 9,912名 | 105%未満~95%4点 | 8点 |
| | | (2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点) | 15 | 仕様書以上:15~12点、仕様書に忠実:11~9点、仕様書の一部不実施(軽微):8~7点、仕様書の一部不実施(中程度):6~3点、それ以下:2~0点 | ・乳幼児と保護者を対象とした事業(1年間に渡り、月5回程度開催、計60回907名参加) ・児童を対象とした事業(1年間に渡り、月5回程度開催、計63回919名参加) ・地域・多世代間交流事業(1年に渡り、計4回開催、638名参加) ・中高生事業(1年間に渡り、計9回開催、32名参加) ・子育て相談事業と子育てネットワークづくりの推進事業(1年間に渡り、月2回程度開催、計26回210名) | ・仕様書に基づき適切に事業を実施している。 ・乳幼児事業ではアンケート結果の取入等参加者目線で内容を工夫し、多くの参加者があった。 ・児童対象事業は、子どもの成長を後押しする内容を工夫して実施している。 ・地域と深くかかわりを持ち、多世代交流を進め児童館の役割を広くPRしている。 | 仕様書以上 14点 | 14点 | |
| (3)自主事業の企画・運営・実施(15点) | 15 | 内容・事業数等が期待以上:15~12点、内容・事業数等が例年通り:11~9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8~7点、内容・事業数等が例年より劣る:6~3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2~0点 | ・乳幼児と保護者を対象とした事業(計54回開催、述べ約875名参加) ・児童を対象とした事業(計37回開催、述べ約474名参加) ・地域・多世代間交流事業(計43回開催、述べ約494名参加) ・中高生事業(計3回開催、述べ約9名参加) ・子育て相談事業と子育てネットワークづくりの推進事業(1年間に渡り、計12回92名) | ・乳幼児対象「タダッまつり」、児童対象「キョートなルーム」等新規事業を積極的に実施し、児童館の利用拡充に努めている。 ・地域をはじめとする各団体と連携し事業を実施している。 ・社会福祉協議会の特性を活かした事業を実施している。 | 期待以上 14点 | 14点 | | | |

| 評価項目 | 細目 | 配点 | 採点基準 | 実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入) | 分析、評価、指示等 | 得点 | | |
|------------------------|----------------------|-----------------|--|--|---|-----------------------------|---------------------------|-----|
| 2 施設管理状況 (25点) | (1)施設管理業務の実施状況(10点) | ①清掃 | 10 | ①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する(適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点 | ・定期清掃・日常清掃を行い、適正に環境整備を行った。 ・棚、倉庫整理を行い、不要と思われるものは廃棄した。 | 適正(普通) 2点 | ・適正に実施されている。 | 10点 |
| | | ②保守・点検 | | | ・電気工作物・運動遊具の保守点検は委託により実施。館庭整備の一部は委託により実施。 | 適正(普通) 2点 | ・適正に実施されている。 | |
| | | ③保安・警備 | | | ・非常通報装置・消防用設備の保安点検は委託により実施。夜間の館内警備については委託により実施。 | 適正(普通) 2点 | ・適正に実施されている。 | |
| | | ④小規模修繕 | | | ①消防通報装置修繕 14,040円 ②印刷機(リソグラフRZ670)修繕 11,340円 ③遊戯室丸窓ヒビ割れ交換 34,560円 ④館庭街灯修繕 10,880円 ⑤遊戯室棚修繕 3,000円 ⑥廊下壁塗装 29,700円 ⑦コンクリー遊具塗装 1,188円 ①~⑦については10万円未満であったため、仕様書の定めにより指定管理者の負担で修繕を行い、利用者にとってより良い環境づくりに心がけた。 | 適正(普通) 2点 | ・修繕箇所が発生した場合は、速やかに対応している。 | |
| | | ⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵) | | | ・業者による安全点検を実施 ・毎月1回職員による安全点検で危険箇所を把握し、改善できる箇所は速やかに対応している。 | 適正(普通) 2点 | ・適正に実施されている。 | |
| | (2)その他管理業務の実施状況(15点) | ①文書管理 | 15 | ①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する(期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 | ・文書目録に基づき管理している。 | 適正(普通) 2点 | ・文書目録に基づき適正に管理されている。 | 11点 |
| | | ②環境への配慮 | | | ・多治見市の環境方針に準じ対応している。紙はリサイクル紙、裏紙を使用している。 ・市役所や他の児童館等の連絡事項はメールで対応し、紙の利用を控えている。 ・冷房、暖房は適正な温度に設定し、環境に配慮している。 ・市配布のゴーヤの他、きゅうり、ミニメロン、琉球スズメウリのように見ても楽しいものを子どもたちと植えて、生育を来館者と観察できるものをグリーンカーテンとし、暑さ対策とした。 ・工作、ゲーム制作は牛乳パック、ペットボトルなどの廃材を利用するなど、資源ごみのリサイクルを実施している。 | 期待以上 3点 | ・適正に実施されている。 | |
| | | ③バリアフリー | | | ・玄関、幼児室入り口に段差プレートを常時設置。 | 適正(普通) 2点 | ・適正に実施されている。 | |
| | | ④備品管理 | | | ・備品台帳に沿って適正に管理している。 | 適正(普通) 2点 | ・備品台帳に沿って適正に管理されている。 | |
| | | ⑤個人情報保護 | | | ・社会福祉協議会として「個人情報保護管理規定」を制定し、適正に管理している。 | 適正(普通) 2点 | ・適正に実施されている。 | |
| | ⑥事故等への対応 | 0 | 事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点) | ・なし | 事故なし・対応に不備なし 0点 | ・指定管理者内で情報共有がなされている。 | 0点 | |
| 3 当該施設の経営状況 (5点) | ①事業収支 | 5 | 当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満~100%:4点、100%未満:3点 | 10,837,260÷7,824,662≒138% ・4月から8月まで正式な臨時職員が不在であったため、随時、太平児童センター所属の職員が勤務しており、その間の人件費(賞与含む)は太平児童センターの支出となっている。 | 105%以上 5点 | ・指定管理委託料の範囲内で適正に事業が実施されている。 | 5点 | |

| 評価項目 | 細目 | 配点 | 採点基準 | 実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入) | 分析、評価、指示等 | 得点 | |
|------------------------------|--|-----|--|--|----------------------|--|-------|
| 4 より良い施設運営のための取組 (30点) | (1)市民・利用者の声の反映 (15点) | 10 | ①ニーズの把握・事業への反映 期待以上:10~8点、適正(普通):7~5点、不備あり:4~1点 | ・アンケートボックスを設置し、随時意見を受け入れると共に、クラブや行事後に個々にアンケートを実施した。例えば、帰りの時間が外にいてもわかるようにテラスに正確な時計を設置してほしい、砂場のシートを子どもでも元に戻すことができるようにしてほしいなど意見があり、早急に対応した。 ・廊下が薄暗く、遊びにくいとの意見により、長持ちで発光量が高いLEDに交換した(10,800円)。 ・来館者の意見を謙虚に聞き、現状と課題を分析して、できる限りの対応した。 | 期待以上 9点 | ・定期的にアンケートを実施し利用者の意見を聞く機会を設け、事業等に反映させている。 | 9点 |
| | (2)苦情対応 | 5 | ②苦情対応 期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3~1点 ※苦情なしは4点とする | ・苦情なし | 苦情なし・適正(普通)4点 | ・社会福祉協議会として、苦情申出窓口を設定し、苦情対応責任者、苦情受付担当者、第三者委員を設け対応している。 | 4点 |
| | (2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1~3の評価に反映されないその他の成果ポイント (15点) | 15 | 提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15~12点、適正(普通):11~9点、普通未満~物足りない:8~0点 | ・館庭の隅々まで子どもたちが遊べるよう、草刈を職員が草刈機を用い日々実施。 ・地域の高齢者も含めて煙体験と食改協による防災食の講座を行い、防災について意見を聞いたことで、指定避難場所として認識されるようになった。 ・蚊の発生を少しでも抑えるため、週に1度、溝消毒を実施。危険箇所を職員で共有し、細かい所に対策を施した。(例:蜂の駆除、遊戯室床板のささくれ修繕など) ・多治見警察署職員と話す機会を持ち、地域の安全対策について情報交換をした。 ・講師を招いて実技研修を行った(AED)。 ・児童厚生員東濃ブロック研修、毎月の代表者会議、年2回の常勤職員会議、職員交換研修を行い、各館との交流、ヒヤリハットなどを周知している。 ・他館及び、7館合同の連携事業を行った。 ・壁面下部の塗装を廊下壁面下部にも実施し、来館者にも好評を得た。 ・砂場のカバーを大きくし、猫の侵入防止域を大きく広げ、子どもでも簡単にもとに戻せるよう工夫し、片付けが楽になったと意見をいただいた。 ・各団体と交流し、児童館から地域への事業への参加や支援をお願いできた。それにより父親参加が目立ってきた。 | 期待以上 15点 | ・利用しやすく、清潔で印象の良い環境作りに努めている。 ・地域との積極的な交流を進めている。 | 15点 |
| 5 その他 (減点方式) | (1)報告書類の提出状況 | 0 | 提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1~△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3 | 提出書類の遅れなし | 遅れ・不備なし 減点なし | ・適正に実施されている。 | 0点 |
| | (2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等 | 0 | 指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1~△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3 | 指示等なし | 指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし | ・適正に実施されている。 | 0点 |
| 合計 | | 100 | 【4段階評価】 極めて良好 100~85点 良好 84~65点 努力が必要 64~45点 取消し等を検討 44点以下 | | | 90点 | |
| | | | | | | 全体的な評価 ・極めて良好な管理がなされている。 ・事業内容を工夫し、新規事業に取り組んでおり、地域とも積極的に交流している点を評価。 ・良好な環境を作り、維持に努めている点を評価。 | 極めて良好 |